



第19回関東手話通訳問題研究討論集会
～各分科会の討議の柱～
初めてだって大丈夫。仲間を誘って参加しよう！

第1 『ろうあ運動と手話通訳の制度化』 司会 東京支部

討議したい内容（当日の参加者の様子で決定します）

第2 『手話の収集と創造』 司会 群馬支部：羽鳥和子

討議したい内容

- ・金融機関、郵便局の窓口で使う手話
- ・市役所で使う手話
- ・介護関係のことばの手話

第3 『手話通訳者の専門性と労働条件』 司会 東京支部：川島好子

討議したい内容（当日の参加者の様子で決定します）

第4 『手話講習会のあり方』 司会 神奈川支部：講習会班

討議したい内容

- ・奉仕員養成の目的（手話のできる仲間を増やす）が達成出来ているか？
- ・現在のテキストで、その目的が達成出来るのかどうか

第5 『聴覚障害者の医療と手話通訳活動』 司会 栃木支部：大島三千子

討議したい内容

- ・聴覚障害者の医療支援及び医療保障の現状と拡充の課題について
- ・医療従事者と聴覚障害者、手話通訳者、医療班との関係作りと連携について
- ・災害時の医療

第6 『聴覚障害者の労働と手話通訳活動』 司会 埼玉支部：山田美由紀

討議したい内容

- ・職場内での情報保障の現状と取り組み
- ・労働現場で起きている問題（リストラ、雇用条件の変更等）
- ・労働問題について地域でできることは何？

第7 『手話サークル』 司会 茨城支部：飛田壽人

討議したい内容

- ・災害時にサークルとしてできることは？
- ・サークルと地域との関わり（総合学習など）
- ・サークルの運営、学習の方法

第8 『手話通訳者の健康問題』 司会 千葉支部：久保田和子

討議したい内容

- ・参加者から抱えている問題を出してもらい、情報交換する
- ・通訳者と休日について
- ・学習会の取り組みについて